



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 アツギ株式会社

コード番号 3529 URL <http://www.atsugi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 義治

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 高幣 俊秀

TEL 046-235-8107

四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,423	4.7	34	△69.9	224	131.0	134	103.8
25年3月期第1四半期	5,180	△0.2	114	△21.2	97	116.0	66	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 753百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △626百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	0.80	—
25年3月期第1四半期	0.39	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	54,528	45,859	83.9
25年3月期	53,868	45,615	84.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 45,739百万円 25年3月期 45,501百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,200	1.7	370	△18.5	370	12.3	220	52.8	1.30
通期	23,500	1.7	800	21.2	800	5.5	480	58.5	2.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	188,195,689 株	25年3月期	188,195,689 株
26年3月期1Q	19,339,719 株	25年3月期	19,322,965 株
26年3月期1Q	168,861,042 株	25年3月期1Q	170,821,161 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策などにより、円安と株価上昇が進行し、一部では企業業績向上や消費動向の改善など、景気回復の兆しが見られています。しかし、不安定な世界経済などの影響も受け、本格的な安定成長を実感するまでには至っておらず、不透明な状況で推移をしております。

繊維業界においては、消費動向の改善は見られず、円安によるエネルギーや輸入コストの増加に加え、企業間競争の激化などにより依然として厳しい環境にあります。

このような状況において当社グループは、原料加工から最終製品までを一貫生産し販売する専門メーカーとしての特性を活かし、価格を上回る価値ある商品の企画開発と、グループ全社を挙げて効率性アップに取り組み、収益改善に努めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,423百万円(前年同四半期比4.7%増)、営業利益は34百万円(前年同四半期比69.9%減)、経常利益は224百万円(前年同四半期比131.0%増)、四半期純利益は134百万円(前年同四半期比103.8%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次の通りであります。

## 〔繊維事業〕

靴下部門はプレーンストッキングのブランドとして定着してまいりました「ASTIGU(アスティグ)」をはじめとするベーシック商品やセパレート商品などが順調に推移し、ファッション商品の伸び悩みをカバーした結果、同部門の売上高は4,576百万円(前年同四半期比6.0%増)となりました。

インナーウェア部門は主力のブラジャーやショーツが堅調に推移したものの、全般的には厳しく、同部門の売上高は600百万円(前年同四半期比0.3%減)となりました。

これらの結果、繊維事業の売上高は5,176百万円(前年同四半期比5.3%増)、営業損失は70百万円(前年同四半期は15百万円の利益)となりました。

## 〔不動産事業〕

不動産事業は長引く不動産不況の影響を受け、依然厳しい状況が続いております。当事業の売上高は145百万円(前年同四半期比4.2%減)、営業利益は108百万円(前年同四半期比7.2%増)となりました。

## 〔その他〕

その他の事業につきましては、介護用品の市場環境の変化などにより、厳しい状況が続いております。当事業の売上高は101百万円(前年同四半期比9.1%減)、営業損失は3百万円(前年同四半期は1百万円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は54,528百万円となり、前連結会計年度末に比べ660百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加392百万円等によるものであります。

負債の部は8,669百万円となり、前連結会計年度末に比べ416百万円増加いたしました。これは主に、仕入債務の増加160百万円、繰延税金負債の増加75百万円等によるものであります。

純資産の部は45,859百万円となり、前連結会計年度末に比べ244百万円増加いたしました。これは主に、前期決算に係る配当金506百万円による減少や、その他の包括利益累計額の増加613百万円の増加等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は83.9%(前連結会計年度末は84.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 26 年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成 25 年5月 10 日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,948	8,004
受取手形及び売掛金	3,874	3,334
商品及び製品	3,821	4,116
仕掛品	2,201	2,564
原材料及び貯蔵品	694	702
繰延税金資産	90	5
その他	634	736
貸倒引当金	△18	△15
流動資産合計	19,246	19,448
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,026	6,017
機械装置及び運搬具(純額)	3,396	3,433
工具、器具及び備品(純額)	112	115
土地	16,456	16,456
建設仮勘定	169	142
有形固定資産合計	26,162	26,165
無形固定資産	443	444
投資その他の資産		
投資有価証券	7,258	7,650
繰延税金資産	0	0
その他	757	820
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	8,016	8,471
固定資産合計	34,621	35,080
資産合計	53,868	54,528

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,610	2,771
未払法人税等	87	98
賞与引当金	128	42
その他	1,213	1,482
流動負債合計	4,040	4,394
固定負債		
繰延税金負債	304	380
再評価に係る繰延税金負債	2,152	2,152
退職給付引当金	1,245	1,244
その他	509	498
固定負債合計	4,212	4,275
負債合計	8,253	8,669
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	31,706	31,706
資本剰余金	9,397	9,397
利益剰余金	5,524	5,152
自己株式	△1,884	△1,886
株主資本合計	44,744	44,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,083	1,300
繰延ヘッジ損益	146	269
土地再評価差額金	△751	△751
為替換算調整勘定	278	551
その他の包括利益累計額合計	757	1,370
少数株主持分	114	119
純資産合計	45,615	45,859
負債純資産合計	53,868	54,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,180	5,423
売上原価	3,238	3,597
売上総利益	1,942	1,825
販売費及び一般管理費	1,827	1,791
営業利益	114	34
営業外収益		
受取利息及び配当金	89	88
持分法による投資利益	2	6
為替差益	—	105
その他	54	22
営業外収益合計	146	222
営業外費用		
租税公課	12	10
為替差損	129	—
その他	22	22
営業外費用合計	164	32
経常利益	97	224
特別利益		
投資有価証券売却益	14	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産除却損	—	5
投資有価証券評価損	11	—
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	12	5
税金等調整前四半期純利益	99	218
法人税、住民税及び事業税	26	72
法人税等調整額	7	12
法人税等合計	33	85
少数株主損益調整前四半期純利益	66	133
少数株主損失(△)	△0	△1
四半期純利益	66	134



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	66	133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△458	217
繰延ヘッジ損益	△42	122
為替換算調整勘定	△180	260
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	19
その他の包括利益合計	△692	619
四半期包括利益	△626	753
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△621	748
少数株主に係る四半期包括利益	△4	5

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	4,917	151	5,069	111	5,180	-	5,180
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	0	-	0	△0	-
計	4,917	151	5,069	111	5,181	△0	5,180
セグメント利益又は損失(△)	15	101	116	△ 1	114	-	114

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入および販売であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	繊維事業	不動産事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	5,176	145	5,322	101	5,423	-	5,423
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	0	-	0	△0	-
計	5,177	145	5,322	101	5,423	△0	5,423
セグメント利益又は損失(△)	△ 70	108	38	△ 3	34	-	34

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護用品の仕入および販売であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。